

## 令和2年度公益社団法人京都府青少年育成協会 事業報告

令和2年度は、協会創立50周年を記念して制定しました青少年健全育成の取組を進める標語(スローガン)『気づいてる? あなたのまわりのあたたかさ』のもと、「明るい家庭と地域の輪が育てる心豊かな青少年」を合い言葉に、青少年をあたたかく見守り、その健やかな成長を支援する健全な地域社会づくりを推進するため、6項目の「重点目標」を掲げ、取り組みを推進することとしました。

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中でしたが、コロナ禍に対応しながら会員の皆様の御支援と、京都府をはじめとする関係行政機関、関係団体等の御支援、御協力をいただき、中止せざる得ない事業もありましたが、少年の主張京都府大会や、明るい家庭づくり「家庭の日」絵画展並びに広報、情報提供活動などに重点を置いて、青少年育成府民運動の推進に努めました。

また、当協会が指定管理者の指定を受けて管理・運営しています「京都府立青少年海洋センター」及び「宮津市B&G海洋センター」は、平成30年4月から第5期目(平成30年4月1日～令和5年3月31日)の指定を受け運営しておりますが、コロナ禍で団体利用の多数のキャンセルがでるなど、運営は困難を極めました。

### 〈令和2年度重点目標〉

「明るい家庭と地域の輪が育てる心豊かな青少年」

～青少年をあたたかく見守る地域社会づくり～

- 1 青少年育成府民運動の推進
- 2 青少年の自主活動・社会参加の促進、活動支援
- 3 明るい家庭づくり運動の推進
- 4 青少年の問題行動の防止、非行対策及び社会環境浄化の推進
- 5 会員団体との連携・活動支援
- 6 京都府立青少年海洋センター(マリーニピア)の利用促進

# 公1 「青少年育成府民運動の推進事業」の実施状況

## 【重点目標1】青少年育成府民運動の推進

### 1 青少年健全育成推進のための街頭啓発活動

「青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月)」及び「子供・若者育成支援強調月間(11月)」に呼応し、街頭啓発活動を計画しておりましたが、コロナ禍で、イオンモール KYOTO「kaede 広場」や京都駅前での街頭啓発活動の全部を中止せざる得ませんでした。

また、令和3年1月13日(月祝)に亀岡市青少年育成地域活動協議会との共催で計画しておりました亀岡駅前での街頭啓発活動も第3波の新型コロナウイルスの感染拡大で急遽中止となりました。

そうした中、京都府が7月の全国強調月間に呼応して取り組まれた「**青少年の非行・被害防止啓発パネル展**」に協会の保有する青少年健全育成に係る啓発パネル等を展示していただきました。

また、11月の「子供・若者育成支援強調月間」に関しては、青少年健全育成運動について府民の理解と自覚を深め、積極的な参加を促すことを目的に、京都府と共催で、「**青少年健全育成啓発パネル展**」(新規)を取り組みました。

#### 【7月】「青少年の非行・被害防止啓発パネル展」

7月3日(金)～7日(火)：京都府庁2号館

7月1日(水)～31日(金)：京都府宇治総合庁舎

7月1日(水)～17日(金)：京都府亀岡総合庁舎

7月13日(月)～17日(金)：京都府福知山総合庁舎

7月14日(火)～21日(火)：峰山ショッピングセンターマイン

#### 【11月】「青少年健全育成啓発パネル展」\*京都府と共催

11月2日(月)～8日(日)：京都府亀岡総合庁舎

11月2日(月)～8日(日)：峰山ショッピングセンターマイン

11月12日(木)～18日(水)：京都市中央青少年活動センター

11月24日(火)～30日(月)：京都府宇治総合庁舎

11月24日(火)～30日(月)：京都府舞鶴総合庁舎

### 2 「大人が変われば子どもも変わる運動」の推進

コロナ禍で啓発活動が取り組めない中、当協会としては、広報誌「わかもの京都」や「啓発パネル展」等で、「大人が変われば子どもも変わる」、「地域の子どもは地域で守り育てる」などをコンセプトとした啓発活動を展開しました。

### 3 「青少年スマホ・ケータイ・インターネット安全教室」

携帯電話等によるトラブルの被害から青少年を守るため、「青少年スマホ・ケータイ・インターネット安全教室」の開催に係る講師派遣(紹介)は、令和2年度は、青少年団体等からの派遣要請はありませんでした。

#### 4 「青少年育成市町村民会議懇談会」の開催

コロナ禍で懇談会の開催を見合わせました。

なお、令和2年7月3日(金)に宇治・城陽・久御山青少年健全育成連絡協議会から提出された「新型コロナウイルス感染症が青少年の健全育成に及ぼす影響の回避について」【緊急メッセージ】を受け、京都府青少年育成協会として府内の青少年育成市町村民会議に対し、新型コロナウイルス感染症に伴う青少年(児童・生徒)への影響やコロナ禍での市町村民会議等の活動状況について、緊急アンケート調査を実施するとともに、その結果を踏まえて「緊急メッセージ」を令和2年9月4日(金)、京都府知事及び京都府教育委員会教育長に届け、協会の今後の活動展開への一層のお力添えをお願いしました。

#### 5 「青少年健全育成地域連携推進事業」の実施

近年、青少年を取り巻く状況は、いじめ、非行、不登校、ひきこもり、薬物乱用等の深刻化や若者の社会的自立の遅れなど、多様化・複雑化しています。

こうした状況の中、いじめ・少年非行などの現状を踏まえ、青少年健全育成を一層推進するため、「いじめ・非行防止フォーラム」を地域連携の一環として各教育局等と連携し、府内5地域において計画をしておりましたが、コロナ禍で5会場とも中止となりました。

また、「京都府青少年すこやかフォーラム」は、令和3年2月7日(日)に亀岡市民ホールで亀岡市青少年育成地域活動協議会と共催で開催することとし、参加者を募集しておりましたが、新型コロナウイルスの第3次感染拡大に伴う緊急事態宣言が発令される中、急遽中止しました。

#### 6 広報・情報提供事業の実施

##### (1) 広報誌「わかもの京都」(No.133)、「わかもの京都(臨時号)」及び「わかもの京都(2020冬号)」を発行

当協会の本年度の事業の取組や府内の青少年育成市町村民会議・青少年関係団体の活動紹介及び令和3年度の事業計画等を掲載した「わかもの京都」第133号を発行(5,000部)し、会員団体や府内の学校及び関係機関等に配布しました。

また、コロナ禍での学校休業を始め青少年に大きな影響が出ている状況に鑑み、青少年への応援メッセージ【未来につなげる「きょうと★ Smile(スマイル)」メッセージ】を特集した「わかもの京都(臨時号)(小学校低学年版、小学校高学年版、中学・高校生版)を各1,500部作成し、小・中・高等学校等に届けました。

また、令和2年度の冬休み前に、「わかもの京都(2020冬号)」(電子版)を発行しました。【未来につなげる「きょうと★ Smile(スマイル)」メッセージ Part 2】として、協会の坂本副会長のメッセージをはじめ、府内の青少年育成市町村民会議や青少年(育成)団体の代表者からの青少年への応援メッセージを掲載すると共に、市町村民会議や青少年団体の活動報告等も掲載しました。

##### (2) インターネット広報の実施

協会の事業や取組等について、協会のホームページへの速やかな掲載に努めました。(本年度更新回数 延べ103回)

## 【重点目標2】青少年の自主活動・社会参加の促進

### 1 「第42回少年の主張京都府大会」の開催

次代を担う子どもたちには、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける健やかな成長が求められています。そのためには、広い視野と柔軟な発想や想像力などとともに、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身に付けることが大切です。

子どもたちにとって、これらの契機となることを願い、第42回少年の主張京都府大会を開催しました。

#### (1) 対象

府内の中学校及び特別支援学校中学部に在籍している生徒

#### (2) 応募状況

1,586編 (23校)

※令和2年度から導入した推薦制度による5市町から推薦のあった9校9編を含む。

#### (3) 大会期日

令和2年9月27日(日)

#### (4) 開催場所

本願寺聞法会館

※当初、宇治市生涯学習センターでの開催を予定していましたが、コロナ禍で、宇治市内での取り組みがされないことや広く参加者を募れないことから、急遽、会場を変更しました。

#### (5) 参加者

約90名(参加者を、発表者及びその家族3名以内と当該中学校関係者1名に限定しました。)

#### (6) 共催団体

京都府PTA協議会、京都市PTA連絡協議会、(独)国立青少年教育振興機構

#### (7) 大会概要

ア 選考委員会による選考で入選(大会発表者)17編と佳作20編が決まりました。

イ 入選者(17名)が大会で発表しました。

ウ 審査の結果、最優秀賞(京都府知事賞)は、京田辺市立培良中学校2年の白岩璃奈(しゅりな)さんが受賞。受賞作品名は、「二つの祖国の間で考える」でした。

エ 白岩さんは、京都府代表として、11月に開催された全国大会候補者に推薦し、国立青少年教育振興機構努力賞を受賞されました。

※第42回「少年の主張」全国大会は、令和2年11月8日(日)に予定されていましたが、コロナ禍でWeb開催となりました。

#### (8) 作品集の作成等

入賞作品(17編)については、「第24回明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」事業の入賞作品と一緒に、作品集(2,500部)を作成し、入賞者を始め、関係機関に配布しました。

※京都府知事賞受賞作品は、広報誌「わかもの京都」に掲載すると共に、入賞作品は協会HPでも紹介しています。

また、新規の取り組みとして、発表の様態を収録したDVDを作成すると共に、YouTube

で放映しました。(5月6日現在の視聴数 1,018件)

DVD は、350枚作成し、次年度の取り組みの参考としていただくため、府内の中学校等に配布しました。

### 【重点目標3】明るい家庭づくり運動の推進

#### 1 「明るい家庭づくり運動」の普及・推進

(1) 協会は、毎月第4土曜日を『家庭の日』と定め、広報誌「わかもの京都」や「啓発チラシ」等で啓発活動を展開しました。

(2) 明るい家庭づくり運動啓発カレンダーの作成

第24回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」事業の入賞作品を盛り込んだ明るい家庭づくり運動啓発カレンダー(2,500枚)を作成し、関係機関に配布しました。

#### 2 「第24回明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」事業を実施

明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展は、小学生から見た家族や家庭内での微笑ましいふれあいを絵に描くことやそれを鑑賞することを通して、明るい家庭づくりへの機運を高めていくことを目的として実施しました。

(1) 対象

府内の小学校及び特別支援学校小学部に在籍している児童

(2) 募集締切

令和2年9月7日(月)

(3) 応募状況

483点(49校)

(4) 審査結果及び表彰等

審査の結果、入賞23点(名)及び佳作35点(名)を選定しました。京都府知事賞は、木津川市立城山台小学校3年 萩田廉平(はぎた りんぺい)さんが受賞されました。入賞者には、令和3年1月17日(日)に本願寺聞法会館で開催した表彰式で、賞状及び副賞が授与されました。

表彰式は、式の簡略化を図ると共に、表彰式への参加者の人数制限をするなど、新型コロナウイルス感染予防対策を講じ実施しました。

(5) 巡回展示

入賞作品は、令和3年1月から5月にかけて、京都府庁2号館ほか府内18会場で巡回展示を行いました。※3度目の緊急事態宣言の発令により、宮津阪急ビル浜町ギャラリー、京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)及び木津川市役所の3会場は中止となりました。

#### 明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展「入賞作品巡回展示」一覧

期	間	会	場
令和3年1月6日(水)	～1月8日(金)	京都府庁	2号館
令和3年1月12日(火)	～1月14日(木)	京都市中京区	役所
令和3年1月18日(月)	～1月22日(金)	精華町	役場

令和3年1月23日(土)～1月28日(木)	宇治田原町総合文化センター
令和3年1月29日(金)～2月5日(金)	京田辺市立中央公民館
令和3年2月7日(日)	亀岡市役所
令和3年2月12日(金)～2月17日(水)	南丹市八木市民センター
令和3年2月18日(木)～2月24日(水)	あやべ・日東精工アリーナ(綾部市民センター)
令和3年2月25日(木)～3月3日(水)	福知山市立図書館中央館
令和3年3月4日(木)～3月12日(金)	舞鶴市役所
令和3年3月16日(火)～3月19日(金)	宇治市役所
令和3年3月20日(土)～3月26日(金)	南山城村文化会館(やまなみホール)
令和3年3月29日(月)～4月2日(金)	久御山町役場
令和3年4月5日(月)～4月9日(金)	京都府乙訓総合庁舎
令和3年4月20日(火)～4月25日(日)	与謝野町生涯学習センター(知遊館)
<del>※令和3年4月27日(火)～4月30日(金)</del>	<del>宮津阪急ビル(ミヅカ)浜町ギャラリー</del>
<del>※令和3年5月1日(土)～5月6日(木)</del>	<del>京都府立青少年海洋センター(カニベア)</del>
<del>※令和3年5月7日(金)～5月13日(木)</del>	<del>木津州市役所</del>

#### (6) 作品集の作成

入賞作品(23点)は、「第42回少年の主張京都府大会」事業の入賞作品と一緒に作品集を作成(2,500部)し、入賞者を始め、関係機関に配布しました。

※入賞作品は、広報誌「わかもの京都」に掲載(一部)すると共に、協会HPでも紹介しています。

#### (7) 明るい家庭づくり運動カレンダーの作成(再掲)

### 【重点目標4】青少年の問題行動の防止、非行対策及び社会環境浄化の推進

#### 1 「青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月)」及び「子供・若者育成支援強調月間(11月)」の取組

(1) 街頭啓発活動は、コロナ禍で中止としました。

(2) 「第42回少年を明るく育てる京都大会」への参加

強調月間の取組の一環である「第42回少年を明るく育てる京都大会」は、令和2年6月29日(日)に予定されていましたが、コロナ禍で中止となりました。

#### 2 「青少年スマホ・ケータイ・インターネット安全教室」について〈再掲〉

#### 3 「青少年健全育成地域連携推進事業」について〈再掲〉

京都府内5地域で予定していた「いじめ・非行防止フォーラム」(共催・後援)及び、亀岡市内で計画していた「京都府青少年すこやかフォーラム」は、コロナ禍で中止となりました。

#### 4 京都府青少年健全育成審議会(京都府事業)

今年度は開催されませんでした。

## 5 京都府青少年健全育成功労者等知事表彰（京都府事業）

青少年の健全な育成に多大な貢献のあった個人や団体、他の模範となる活動を行った青少年や団体の功績を讃え、青少年健全育成に対する社会の関心を高めることを目的として京都府知事が「青少年の健全な育成に関する条例」第11条に基づき表彰する京都府事業に協力しました。

### 【表彰式】

・令和2年11月26日(火) ・京都府公館

### 【表彰を受けられた方々】（敬称略）

#### ・青少年育成部門(個人)

石東 やえ、加藤 俊明、北野 哲夫、栗田 道子、雀部 嘉子、下野 治夫、辻 光治、西出美恵子、西淵 雅之、西村 好、福塚健次郎、藤原 信生、三木 一暁、森田 芳文、安見 真一、山村 道、山本由佳理

#### ・青少年育成部門(団体)

大開校区青少年健全育成協議会、川端少年補導委員会浄楽支部、西京少年補導委員会嵐山東支部、ちりめん小唄踊り保存会、与謝野町スポーツ少年団

#### ・青少年部門(個人)

木村 太翼

## 6 各種団体の事業等への共催・参加協力

### (1) 「府民交流フェスタ in 京都府立植物園」

令和2年11月3日(火・祝)、府立植物園で開催予定の府民交流フェスタは中止となり、その代替事業として開催された「ネットどこでも！府民交流フェスタ」(Web 開催)に協会として参加しました。

### (2) その他、例年参加等させていただいている他団体等の取り組みは、ほとんどがコロナ禍で中止となりました。

## 【重点目標5】 会員団体との連携・活動支援

### 1 「青少年育成市町村民会議懇談会」〈再掲〉

### 2 「青少年スマホ・ケータイ・インターネット安全教室」〈再掲〉

### 3 「青少年健全育成地域連携推進事業」〈再掲〉

### 4 会員団体等との連携・活動支援

※コロナ禍で取り組みが中止となりました。

令和2年7月3日(金)に宇治・城陽・久御山青少年健全育成連絡協議会から提出された「**新型コロナウイルス感染症が青少年の健全育成に及ぼす影響の回避について**」【緊急メッセージ】を受け、京都府青少年育成協会として府内の青少年育成市町村民会議に対し、新型コロナウイルス感染症に伴う青少年(児童・生徒)への影響やコロナ禍での市町村民会議等の活動状況について、緊急アンケート調査を実施するとともに、その結果を踏まえて「緊急メッセージ」を令和2年9月4日(金)、京

都府知事及び京都府教育委員会教育長に届け、協会の今後の活動展開への一層のお力添えをお願いしました。

## 【その他】

### 1 内閣府主催の研修会等への参加

- (1) 「子供・若者育成支援のための地域連携推進事業(近畿ブロック研修会)」
  - ・令和2年9月8日(火)、奈良県コンベンションセンター
- (2) 「子供・若者育成支援のための地域連携推進事業(中央研修大会)」
  - ・令和2年11月30日(月)～12月1日(火)、国立オリンピック記念青少年総合センター

### 2 公益社団法人の運営

- (1) 定時総会の開催
  - ・令和2年6月16日(火)、ルビノ京都堀川
- (2) 理事会の開催
  - ・第1回 令和2年5月29日(金)で予定していましたが、コロナ禍の中で、書面議決とさせていただきます。
  - ・~~第2回~~ 令和2年6月16日(火)、総会の後に予定していましたが、会長・副会長等の異動がなく、急を要する議決案件がなかったこともあり、開催しませんでした。
  - ・第2回 令和3年3月22日(月)、ルビノ京都堀川
- (3) 監事監査の実施
  - ・令和2年5月20日(水)、協会活動室
- (4) 三役会議の開催 \*出席者…会長、副会長、常務理事
  - ・第1回 令和2年7月31日(金)、ルビノ京都堀川
  - ・第2回 令和3年3月1日(月)、ルビノ京都堀川